

第2回 東エリア特別支援学校高等部（仮称） 開校準備委員会

日時:令和5年7月24日(月) 14:00~

場所:福岡市役所 11階 教育委員会会議室分室

— 次 第 —

1. 委員紹介

2. 議 事

(1) 東エリア特別支援学校高等部（仮称）の学校概要の一部改正（案）について… 資料1

(2) 東エリア特別支援学校高等部（仮称）校名の選定における公募範囲について

3. 連絡事項

○ 次回開催日程について

○ 次回議事(予定)

東エリア特別支援学校高等部（仮称）学校概要

1 設置目的

- (1) 軽度又は中度の知的障がいのある生徒の将来の自立を促すため、就労支援に特化した教育を行い、卒業後に主に福祉的就労を目指す。
- (2) 東エリアの児童生徒の増加に伴い、東福岡特別支援学校高等部への進学者数の増加を緩和する。

※福祉的就労

事業所で働きながら就労に必要な知識や能力の向上を図るために支援することで、就労継続支援A型、B型事業所がある。

A型：雇用契約を結ぶため、最低賃金以上の給与が補償されているが、決められた仕事をこなすだけの力が必要となる。

B型：雇用契約を結ばないため、比較的自由に勤務することが可能。工賃が支給される。

2 入学対象者

- (1) 1年生

福岡市内に住所を有する中学校特別支援学級3年生、特別支援学校中学部3年生及び通常の学級に在籍し志願資格を得た中学3年生で、就労を希望する生徒を対象に選考検査を実施し、合格した者

- (2) 2・3年生（令和6年度のみ選考検査を実施）

東福岡特別支援学校の教室不足の解消や新設校の開校時の2・3年生教室の有効活用のため、以下の者を入学対象者とする。

- ① 東福岡特別支援学校高等部に在籍する1・2年生で就労を希望する生徒を対象に選考検査を実施し、合格した者
- ② ①の選考検査を実施後、定員に達しない場合は、追加で「博多高等学園」及び「清水高等学園」を除く知的障がいの特別支援学校高等部（4校）に在籍する1・2年生で就労を希望する生徒を対象に選考検査を実施し、合格した者

※上記は、いずれも自力通学できる者

※上記(1)1年生の入学選考検査日は、清水高等学園と同一日を予定

3 定員

1学年60人（6クラス）※予定

4 設置場所

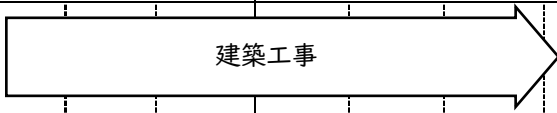
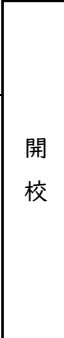
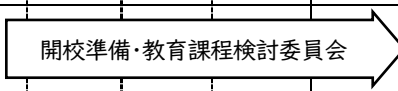
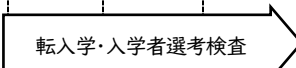
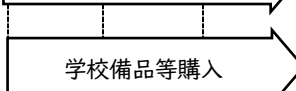
福岡市東区城浜団地1番39

5 施設内容

- ・敷地面積：約10,500㎡
- ・建物構造：校舎棟※講堂兼体育館棟を含む
鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
- ・階数等：地上4階、18教室
- ・延床面積：約7,300㎡

4階	普通教室、パソコン室、多目的室(手工芸等作業学習兼用) 等
3階	普通教室、生活訓練室、職業訓練室、被服室 等
2階	普通教室、視聴覚室、図書室、音楽室、クールダウンスペース(2~4階) 講堂兼体育館 等
1階	玄関、校長室、事務室、職員室、印刷室、保健室、会議室、放送室、 更衣・休憩室、PTA会議室、調理室、美術室、多目的室(交流スペース兼用) 等
屋外	洗車実習スペース、ジョギングコース、農園 等

6 事業スケジュール

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
施設関連	<div style="text-align: center;">  <p>建築工事</p> </div>		<div style="text-align: center;">  <p>開校</p> </div>
開校準備	<div style="text-align: center;">  <p>開校準備・教育課程検討委員会</p> </div>	<div style="text-align: center;">  <p>転入学・入学者選考検査</p> </div>	
		<div style="text-align: center;">  <p>学校備品等購入</p> </div>	

7 完成予想図



【南東方向からの鳥瞰図】

※ 完成予想図は基本設計段階であり、今後変更の可能性がります。